

本日、林市長が、 宮路 総務大臣政務官、三谷 文部科学大臣政務官、 坂本 地方創生担当大臣、坂井 官房副長官へ 提案・要望を行いました

本日（6月17日）、林市長が、次のとおり国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
11時15分 ～11時30分	総務省 宮路 拓馬 総務大臣政務官	<ul style="list-style-type: none">「特別自治市」の早期実現
13時45分 ～14時00分	文部科学省 三谷 英弘 文部科学大臣政務官	<ul style="list-style-type: none">GIGA スクールの運用のための支援の拡充新たな劇場整備の実現文化芸術の持続可能性を高める支援の充実 ※今回の提案・要望内容に関連し、九都県市首脳会議を代表して「文化芸術の持続可能性を高める支援について」の提言書を、併せてお渡ししました。
14時30分 ～14時45分	内閣府 坂本 哲志 地方創生担当大臣	<ul style="list-style-type: none">地方分権改革の推進新型コロナウイルス感染症対策に関する財源措置 ※今回の提案・要望内容に関連して、指定都市市長会を代表して「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加的な直接交付に関する指定都市市長会緊急要請」の要請書を、併せてお渡ししました。
16時30分 ～16時45分	内閣官房 坂井 学 官房副長官	<ul style="list-style-type: none">横浜市の提案・要望（全体説明） ※今回の提案・要望内容に関連して、指定都市市長会を代表して「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加的な直接交付に関する指定都市市長会緊急要請」の要請書を、併せてお渡ししました。

2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



(宮路 総務大臣政務官)



(三谷 文部科学大臣政務官)



(坂本 内閣府地方創生担当大臣)



(坂井 官房副長官)

次頁あり

3 林 文子 市長コメント

このたび、来年度の政府予算編成に向けて、「新型コロナウイルス等感染症対策における指定都市の機能強化」をはじめ、横浜市が直面する課題解決や持続的な成長につながる政策、国の積極的な財政支援が必要な政策について、提案・要望いたしました。

合わせて、坂本 地方創生担当大臣、坂井 官房副長官には、指定都市市長会を代表し、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加的な直接交付について」の要請書を、三谷 文部科学大臣政務官には、九都県市首脳会議を代表して、「文化芸術の持続可能性を高める支援について」の提言書をそれぞれお渡しし、提案・要請を行ってまいりました。

宮路 総務大臣政務官には、「市と県の二重行政については、課題として認識しており、特別自治市についてはしっかり議論をしていきたい。」とのコメントをいただきました。

三谷 文部科学大臣政務官には、「コロナ禍で苦しんでいる文化芸術関係者は多く、支援をしていかなければと思っている。」とのコメントをいただきました。

坂本 内閣府地方創生担当大臣には、「財源措置については、指定都市市長会の要望も踏まえて各市が困らないように対応していきたい。」とのコメントをいただきました。

坂井 官房副長官には、今回の提案・要望内容をしっかりと受け止めていただきました。

現在、私たち指定都市は、感染症の早期収束の決め手となるワクチン接種に全力で取り組んでいます。今後とも、国や県、医療機関の皆様や自治体間での緊密な連携のもと、市民の皆様の命と暮らしをお守りし、地域・圏域の持続的な成長のために、力を尽くしていきます。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/2021teian.html>

お問合せ先

政策局大都市制度推進本部室広域行政課担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-2109